

高島学区まちづくり推進委員会

委員長 熊谷 一成

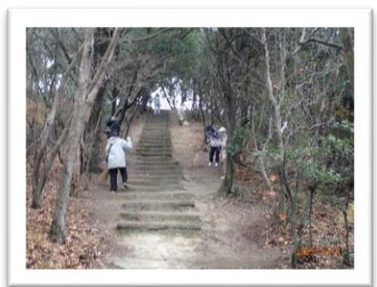
(問合せ先) 084-956-0219 (田尻高島交流館)

事業内容

(1) 安心・安全事業	① 自主防災事業 (7月18日/11月23日)
	② 王ヶ峰遊歩道清掃事業 (12月21日)
(2) ふれあい事業	① 文化講演会 (11月7日)
	② 第54回田尻町夏まつり (8月2日)
	③ 第22回文化祭 (11月2日)
(3) 伝統芸能保存 継承事業	① 伝統芸能保存継承事業 (通年)
	② 備後田尻荒神神楽保存継承事業 (通年)
	③ 金崎芸能保存継承事業 (5月~12月)
(4) スポーツ 振興事業	① 子ども健全育成事業(通年 主に7月13日球技大会)
	② スポーツ振興事業(通年 主に10月12日町民運動会)
(5) たじり杏まつり	(2026年3月22日)
(6) 田尻町広報事業	(通年)
(7) たじり杏の里振興事業	(通年)
(8) 公衆衛生事業	(通年)
(9) ばら花壇管理育成事業	(通年 主に5月25日田尻ばらまつり)
(10) まちづくり推進委員会運営事業	(通年)



夏まつり (2025年8月2日)



王ヶ峰遊歩道清掃

(2025年12月21日)

成果

各事業を通して各種団体・地域住民等の協働による主体的な活動により、地域の文化振興・人々の交流の活性化を図ることができた。2025年度は杏まつりでの運営ノウハウを活用し、夏まつり・文化祭・ばらまつりでもキッチンカー出店を導入したことで、地域住民の負担軽減と運営の効率化を図った。また、伝統芸能保存継承事業ではまだ少数ではあるものの若者の参加も見られ、指導者の育成に励んでいる。

課題

少子高齢化の背景もあり、どの事業でも地域及び関係団体の後継者の育成が急務である。役員の掛け持ちが多く固定化しているため、新たな関係者を取りこむ活動や仕組みづくりが必要である。杏まつり事業では来場者は増えたが、物価高騰や安全確保のための事業費も増え、財源確保が今後の課題である。

課題解決にむけて

指導者の高齢化が進む伝統芸能では、数年前より保護者や経験者が継承する取組に加え未経験者や中高生・大学生の参加を呼びかけてきた。少しずつではあるが、新しく活動に参加してくれる人が増えてきた。今後も継承活動を持続すること、また他の事業も関係者を取りこむ仕組みづくりが必要である。

高島学区“田尻”のいろいろ



2026年1月1日の歩け歩け大会終了後の高浜海岸です。多くの町民が集い、会話がはずみました！

2025年度も、子育て、防災、伝統芸能など住民が主体となってまちづくり事業を行いました。



花のまち田尻町



田尻町では花のお祭りが3つもあります！

